

新型コロナウイルス感染防止対策ガイドライン

< 参加者向け >

★マスクを持参すること（参加受付や着替え等のスポーツを行っていないときや会話をするときにはマスクを着用すること）

★こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒をする。

★他の参加者との距離（できるだけ2mを目安に、最低1m）確保し、食事をするときは、無言で食事をする。

- 1 監督・選手・審判との握手は行わない
- 2 試合のあいさつはネット付近に駆け寄らず、エンドラインに並んだ状態であいさつをする。
- 3 試合中の給水ボトル等は共用せずに間隔を空けて置く。給水前には手指消毒をする。
- 4 試合前円陣やベンチでの集合時、できるだけ密集・接触をさける。
- 5 競技中に靴底を触ったりしない。また、ハイタッチやネット際での相手に向かった発声は控える。
- 6 セット間に支柱やネット、得点板等の消毒作業や換気をするので、セット間の時間が延長されることもある。
- 7 チームベンチの座席はチームが除菌・消毒をする。あらかじめ消毒液を持参すること。
- 8 チームスタッフもマスクを着用する。控えの選手は、ウォームアップエリアで密を避け、極力大きな声を出さずにマスクを着用する。
- 9 鳴り物やメガホンを使った大声での応援は禁止し、拍手のみの応援とする。また、「密」を避けるために、観客席も間隔を開けて座り、必ずマスクを着用する。
- 10 ボールペンは、使用者がそれぞれ自分のものを使用する。
- 11 自身の汗を拭うタオルと、フロアの濡れを拭き取るタオルは別の物を使用する。
- 12 鼻水、唾液などが付いたごみや使用済のテーピングなどはビニール袋に入れ密閉して縛り、各自で自宅へ持ち帰る。会場へは一切のゴミを廃棄してはならない。
- 13 チームは自分たちが使用または利用した座席など帰る前に除菌・消毒をすること。
- 14 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告する。
- 15 大会の前後のミーティングにおいても、三つの密を避ける。
- 16 大会前後での懇親会の開催を控える。